

47 我が国及び世界の食料安全保障強化に向けた農産品・農業資材等の生産拡大支援事業

【令和4年度補正予算額 227百万円】

<対策のポイント>

ウクライナ情勢等による世界的な食料・農業資材の需給の逼迫に伴う、我が国の食料等の価格高騰及び安定調達への対応は喫緊の課題です。このため、国連の専門機関である国際農業開発基金（IFAD）と連携して、**我が国企業等による開発途上国での農産品及び農業資材の生産拡大等の取組を支援し、国際的な食料等の需給逼迫を解消するとともに我が国への食料等の安定供給を図ります。**

<事業目標>

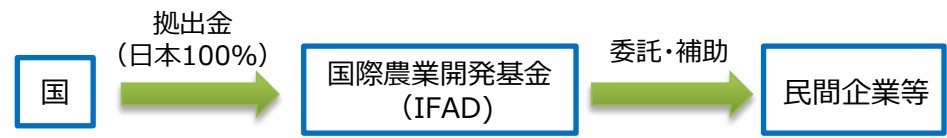
世界の食料等の需給と価格の安定化を図るとともに、我が国への食料等の安定的な輸入を実現

<事業の内容>

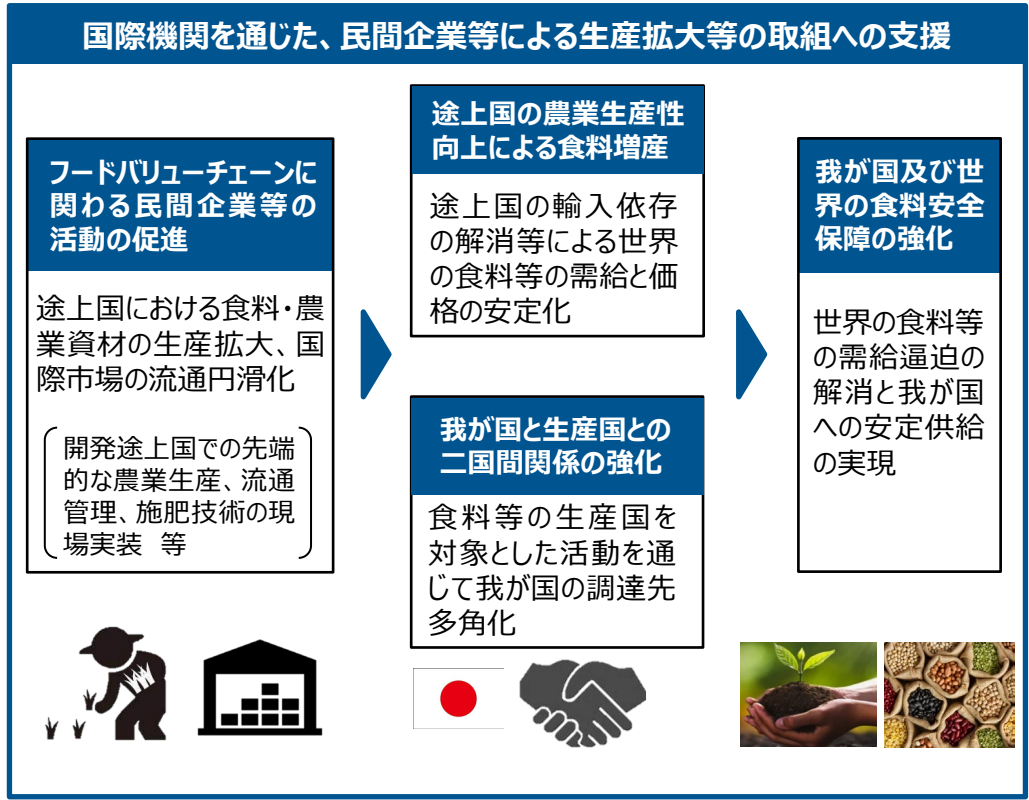
フードバリューチェーン構築に向けた国際協力

- 世界的な食料・農業資材の価格高騰や需給逼迫は、**輸入に依存する途上国の拡大や作付の減少、国際流通の途絶等**が大きな要因であり、ウクライナ危機の長期化や欧州の干ばつ等による穀物生産減等によって一層の深刻化が見込まれています。
- G7首脳声明等においても**世界の食料安全保障への貢献**が約束されており、2023年に議長国となる**我が国としても国際的な取組を主導していく必要**があります。
- こうした状況に対応するため、**我が国からの拠出金**により、**IFAD**を通じて、**民間企業等による農産品や農業資材の生産・流通・販売等に係る先端的な技術の開発や実証、ビジネスモデルの具体化、国際的な流通構造や貿易ルールの改善策等**に係る調査研究等の取組を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>



【お問い合わせ先】 輸出・国際局 国際戦略グループ (03-3502-8498)
新興地域グループ (03-3502-5913)